

令和5年度 都立小松川高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	領域「書くこと」	・学年を越えて、年間指導計画を共有し、意図的、計画的に記述力を育成する。	・授業ワークシート、定期考査問題を共有し、検討、改訂を重ねる。 ・個別添削指導の充実を図る。
地歴公民	「主体的・対話的で深い学び」の充実	・授業内でのペアワーク・グループワーク等による社会的事象に対する見方・考え方の育成	・社会的事象を多角的・多面的に考察する協働学習 ・地理・歴史・公民の科目間の関連性を踏まえた演習
数学	数学的な見方、考え方を表現する能力の育成	・論理的に考察する活動を重視し、問題解決能力や主体性を養う授業展開 ・数学的な見方や考え方を育む教材開発	・発展的な課題や教材の開発と指導 ・生徒が問題解決の考察を深めたり、評価や改善をしようとする授業の実施
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	・大学入学共通テストの問題分析の実施 ・生徒が話し合いにより主体的に問題を解決する活動時間の確保	・「探究の過程」を踏まえた授業の相互参観を実施 ・研究所訪問や大学訪問で、探究の方法について学習
外国語	「話すこと」「書くこと」の指導の充実	・英語コミュニケーション及び論理表現におけるパフォーマンステストの実施 ・オンライン英会話事業の参加 ・ライティングのオンライン添削やネイティブ教員による添削の実施 など	・パフォーマンステストや授業内での「話すこと」「書くこと」の活動を通した思考力判断力表現力の育成
保健体育	体力の向上と運動技能の向上 将来にわたって運動を実践する力の育成	・少人数授業展開による、生徒一人一人の能力にあった指導を展開する。 ・グループ学習では仲間とともに、主体的に取り組む態度を育成する。	・仲間とともに学ぶ、育む、向上することに主体的に取り組むよう指導する。 ・運動課題に向き合い、将来にわたって運動を実践する力を育成する。
芸術	芸術を生涯愛好する心情の育成	・基礎技能の充実を図り思考力、判断力を高めさせる。 ・諸活動の中で刺激を受けながら表現方法を思考し追究させる。	・様々な表現作品を鑑賞し視野を広げ芸術の価値観を感じ取らせる。 ・相互評価を行い他の表現方法や価値観を知り、自己表現に還元し向上させる。
家庭	主体的に生活を創造するための実践的・体験的な学習活動	・ICTの活用や実習授業、グループ活動を多く取り入れ、主体的・対話的で深い学びを充実させる。	・夏季休業中を利用したホームプロジェクトへの取り組み
情報	対話型学習の充実	・小テストの解説や実習作業において、生徒同士での対話時間を増やす授業の実施	・夏季休業中の自由問題(プログラミング)を積極的に挑戦させる指導の充実